



VMware NSX Container Plug-in 2.3.2 リリースノート

VMware NSX Container Plug-in 2.3.2 | 2019 年 1 月 17 日

本リリース ノートの追加情報およびアップデート情報を定期的に確認してください。

リリース ノートの概要

このリリース ノートには、次のトピックが含まれています。

- [新機能](#)
- [互換性の要件](#)
- [解決した問題](#)
- [既知の問題](#)

新機能

新機能

NSX Container Plug-in 2.3.2 は、NSX-T 2.3.x の NSX Container Plug-in (NCP) の機能に特化したメンテナンスリリースです。本リリースでは、前回のリリースで見つかった問題の多くが修正され、以下の新機能が追加されました。

- HTTP Ingress アノテーション `kubernetes.io/ingress.allow-http` がサポートされます。
- Kubernetes LoadBalancer サービス、ネイティブおよびサードパーティの Ingress で外部 IP アドレス プールを指定できます。再起動後、異なる外部プールが指定されている場合は、NCP によって IP アドレス プールが再割り当てされます。
- Kubernetes ネームスペースで SNAT IP アドレス プールを指定できます。
- SNAT の外部 IP アドレス プールを変更できます。NCP を再起動した後、プロジェクト (Kubernetes ネームスペースまたは PCF 組織) の SNAT IP アドレスが新しい外部 IP アドレス プールから再割り当てされます。
- 複数のプロセスで PAS アプリケーションがサポートされます。PCF V3 API を使用することで、アプリケーションで複数のプロセス タイプを使用し、それぞれに異なるコマンドや規模を設定できます。NCP により、すべてのプロセスの各インスタンスで論理スイッチ ポートが作成されます。

互換性の要件

製品	バージョン
PAS 用 NCP/NSX-T タイル	2.3.2
NSX-T	2.2、2.3、2.3.1
Kubernetes	1.12、1.13
OpenShift	3.10、3.11
Kubernetes ホスト仮想マシン OS	Ubuntu 16.04、RHEL 7.4、7.5、CentOS 7.4、7.5
OpenShift ホスト仮想マシン OS	RHEL 7.4、RHEL 7.5

PAS (PCF)	OpsManager 2.3.x + PAS 2.3.x OpsManager 2.4.0 + PAS 2.4.0
-----------	--

解決した問題

- 問題 2194845 : PAS Cloud Foundry V3 API の機能「multiple processes per app」がサポートされない
PAS Cloud Foundry V3 API の `v3-push` を使用して複数のプロセスを持つアプリケーションをプッシュしても、NSX Container Plug-in (NCP) はこれらのプロセスに対して、デフォルトの 1 つ以外に論理スイッチポートを作成しません。この問題は、NCP 2.3.1 およびそれ以前のリリースで発生します。

既知の問題

- 問題 2118515 : 大規模環境で、NCP による NSX-T のファイアウォール作成に時間がかかる
大規模環境（例：250 台の Kubernetes ノード、5,000 台のポッド、2,500 個のネットワーク ポリシー）で、NCP が NSX-T にファイアウォール セクションとルールを作成する際に数分間かかることがあります。

回避策：なし。ファイアウォール セクションとルールのを作成した後は、パフォーマンスが通常の状態に回復します。
- 問題 2125755 : Canary のアップデートおよび段階的なローリング アップデートを実行すると StatefulSet の接続が失われることがある
NCP を現在のリリースにアップデートする前に StatefulSet が作成されている場合、Canary のアップデートおよび段階的なローリング アップデートを実行すると StatefulSet の接続が失われることがあります。

回避策：NCP を現在のリリースにアップグレードした後に StatefulSet を作成します。
- 問題 2131494 : Ingress のクラスを `nginx` から `nsx` に変更しても NGINX Kubernetes Ingress が動作を続ける
NGINX Kubernetes Ingress の作成時、NGINX はトラフィック転送ルールを作成します。Ingress のクラスを他の値に変更すると、クラスの変更に Kubernetes Ingress を削除しても、NGINX はルールを削除せずにルールの適用を継続します。これは NGINX の制限の 1 つです。

回避策：NGINX が作成したルールを削除するには、クラスの値が `nginx` である Kubernetes Ingress を削除します。その後、再度 Kubernetes Ingress を作成します。
- タイプが ClusterIP の Kubernetes サービスの場合、クライアント IP アドレス ベースのセッション アフィニティがサポートされない
NSX Container Plug-in (NCP) ではタイプが ClusterIP の Kubernetes サービスの場合、クライアント IP アドレス ベースのセッション アフィニティがサポートされません。

回避策：なし
- タイプが ClusterIP の Kubernetes サービスの場合、ヘアピンモード フラグがサポートされない
NSX Container Plug-in (NCP) ではタイプが ClusterIP の Kubernetes サービスの場合、ヘアピンモード フラグがサポートされません。

回避策：なし
- 問題 2193901 : 1 つの Kubernetes ネットワーク ポリシー ルールに対して複数の PodSelector または複数の NsSelector を指定できない

複数のセレクトを適用することは、特定のポッドからの受信トラフィックでのみ許可されます。

回避策：代わりに、単独の PodSelector または NsSelector で matchLabels と matchExpressions を組み合わせて使用します。

- **問題 2194646：NCP が停止しているときはネットワーク ポリシーを更新できない**

NCP が停止しているときにネットワーク ポリシーを更新すると、NCP が復帰したとき、そのネットワーク ポリシーの宛先 IPset が不正確になります。

回避策：NCP が動作しているときにネットワーク ポリシーを作成し直します。

- **問題 2192489：PAS ディレクタ設定で「BOSH DNS server」を無効にした後でも、Bosh DNS サーバ (169.254.0.2) がコンテナの resolve.conf ファイルに表示される**

PAS 2.2 を実行している PAS 環境の PAS ディレクタ設定で「BOSH DNS server」を無効にした後でも、Bosh DNS サーバ (169.254.0.2) がコンテナの resolve.conf ファイルに表示されます。これにより、完全修飾ドメイン名を指定した ping コマンドの実行にかかる時間が長くなります。この問題は、PAS 2.1 では発生しません。

回避策：なし。これは PAS の問題です。

- **問題 2199504：NCP が作成する NSX-T リソースの表示名が 80 文字までに制限される**

NCP がコンテナ環境のリソース用に NSX-T リソースを作成するとき、クラスタ名、ネームスペースまたはプロジェクトの名前、およびコンテナ環境内でのリソースの名前を結合して、その NSX-T リソースの表示名が生成されます。この表示名は、長さが 80 文字を超える場合、80 文字に切り詰められます。

回避策：なし

- **問題 2199778：NSX-T 2.2 では、名前が 65 文字を超える Ingress、Service、Secret はサポートされない**

NSX-T 2.2 で use_native_loadbalancer が True に設定されている場合、Ingress によって参照される Ingress、Secret、Service、およびタイプが LoadBalancer の Service の名前は、65 文字以内にする必要があります。これを守らない場合、Ingress または Service が正しく機能しません。

回避策：Ingress、Secret、または Service を設定するときは、65 文字以内の名前を指定します。

- **問題 2065750：NSX-T CNI パッケージのインストールがファイルの競合で失敗する**

kubernetes がインストールされている RHEL 環境で yum localinstall または rpm -i を使用して NSX-T CNI パッケージをインストールすると、kubernetes-cni パッケージのファイルとの競合を示すエラーが発生します。

回避策：rpm -i --replacefiles nsx-cni-2.3.0.xxxxxxxx-1.x86_64.rpm コマンドを使用して NSX-T CNI パッケージをインストールします。

- **問題 2224218：サービスまたはアプリケーションの削除後、SNAT IP アドレスが IP アドレス プールに戻るのに 2 分かかる**

サービスまたはアプリケーションを削除し、2 分以内に再作成すると、新しい SNAT IP アドレスが IP アドレス プールから取得されます。

回避策：同一の IP アドレスをもう一度使用する場合は、サービスまたはアプリケーションの削除後、2 分間待ってから再作成します。

- **問題 2218008：複数の Kubernetes クラスタで同一の IP アドレス ブロックを使用するように設定すると、接続の問題が発生する**

複数の Kubernetes クラスタで同一の IP アドレス ブロックを使用するように設定すると、一部のポッドが他のポッドまたは外部ネットワークと通信できなくなります。

回避策：複数の Kubernetes クラスタで同一の IP アドレス ブロックを使用しないように設定します。

- 問題 2263536：タイプが NodePort の Kubernetes サービスでトラフィックが転送されない
タイプが NodePort のサービスでは、Kubernetes ノードがルーターとして動作し、トラフィックがクラスター外部からポッドに転送されます。ルーターとして動作するノードをセットアップすると、トラフィックが通過できるように iptables 内のルールが正しく設定されない場合があります。

回避策：次のコマンドを実行して、iptables に手動でルールを追加します。

```
iptables -I FORWARD -m conntrack --ctstate RELATED,ESTABLISHED -j ACCEPT
```

これは、「externalTrafficPolicy: Cluster」が設定された NodePort サービスのみで動作します。
「externalTrafficPolicy: Local」が設定されている場合は動作しません。